

平成 29 年度上野学園大学学生による 「授業評価アンケート」実施報告書

1. はじめに

本学では、学生による「授業評価アンケート」を前期と後期の年 2 回実施している。平成 29 年度は、紙媒体により調査を行った。のべ 2454 名の学生が、本学の教育を可視化する作業に協力してくれた。授業改善の循環とするべく、集計、分析した結果をここに報告する。

2. 実施期間と実施対象科目

実施期間を授業最終回の前後 2 週間程度設定した。

前期：平成 29 年 7 月以降の各授業時間内

後期：平成 29 年 11 月末以降の各授業時間内

3. 実施手順

講義

1. 教員は講義の始めに、最後の 15 分間をアンケート回答に充てる旨を説明する。
2. 講義終了後、教員は学生にアンケート用紙を配付し、教室を退出する。
3. 学生はアンケート用紙に手書きで回答する。
4. 予め教員に指名された回収係の学生が、記入済アンケート用紙を所定の封筒に入れ、糊付けをする。
5. 回収係の学生は、封筒上に「回収した枚数」を手書きで記入、封筒を大学事務部窓口へ提出する。

実技

1. 教員はレッスン時に学生にアンケート用紙（封筒入り）を配付する。
 2. 学生は、レッスン終了後、空き教室、ラウンジ、食堂等に移動して、アンケート用紙に手書きで回答する。
 3. 学生は記入済アンケート用紙を自分で封筒に戻して糊付けをする。
 4. 学生は、封筒を大学事務部窓口へ提出する。
- アンケートは、選択式と自由記述の 2 種類の回答方式で構成され、また、講義と実技とで設問を別にした。自由記述では学生の要望・意見を求めた。

4. 集計方法

コンピュータで集計した。なお、学生個人を特定するデータは一切取り出されていない。

5. 教員への結果通知

授業ごとの集計結果及び自由記述は、各教員に平成 30 年度初頭に配付した。自由記述は、学生個人名が特定できないようになっている。

6. 今後の方針

このアンケートにより、教員は学生の授業に対する評価、感想、要望を知り、授業計画の修正や授業方法の改善を図ることができる。

FD 委員会委員長が指定した授業科目の担当教員は、「授業改善計画書」を作成する。それらは、学内者専用ホームページ上で公開される。

7. 平成 29 年度「授業評価アンケート」全体集計結果

◆回収率

	回答数	回答者数	回収率
全体	2454	4040	60.07%
講義	1975	3095	63.81%
実技	479	945	50.68%

◆学年別回答数

	回答数	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	不明・他
全体	2454	568	773	640	348	125
割合		23.15%	31.50%	26.08%	14.18%	5.09%
講義	1975	454	652	557	241	71
割合		22.09%	33.01%	28.20%	12.20%	3.59%
実技	479	114	121	83	107	54
割合		23.80%	25.26%	17.33%	22.34%	11.27%

◆授業形態別授業評価・講義

項目	選択肢	回答数	割合
I-1. 授業の目的と内容をよく理解 できる授業であった	そう思う	1311	66.38%
	ややそう思う	440	22.28%
	どちらとも言えない	150	7.59%
	あまりそう思わない	51	2.58%
	そう思わない	21	1.06%
	不明（未回答）	2	0.10%
I-2. 先生の話し方ははっきりして おり、説明はわかりやすい	そう思う	1314	66.53%
	ややそう思う	377	19.09%
	どちらとも言えない	169	8.56%
	あまりそう思わない	82	4.15%
	そう思わない	31	1.57%
	不明（未回答）	2	0.10%
I-3. 板書は分かりやすい	そう思う	1222	61.87%
	ややそう思う	322	16.30%
	どちらとも言えない	280	14.18%
	あまりそう思わない	77	3.90%
	そう思わない	55	2.78%
	不明（未回答）	19	0.96%
I-4. 教科書・プリント・楽譜・CD やDVD・スライド等が効果的 に使用されている	そう思う	1416	71.70%
	ややそう思う	303	15.34%
	どちらとも言えない	179	9.06%
	あまりそう思わない	39	1.97%
	そう思わない	30	1.52%
	不明（未回答）	8	0.41%

I-5. 先生は授業時間を守っている	そう思う	1575	79.75%
	ややそう思う	279	14.13%
	どちらとも言えない	89	4.51%
	あまりそう思わない	20	1.01%
	そう思わない	10	0.51%
	不明（未回答）	2	0.10%
I-6. 授業に対する先生の熱意が感じられる	そう思う	1538	77.87%
	ややそう思う	298	15.09%
	どちらとも言えない	110	5.57%
	あまりそう思わない	17	0.86%
	そう思わない	12	0.61%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-7. 先生は私語をやめさせるなど、学習に適した環境作りをしている	そう思う	1410	71.39%
	ややそう思う	361	18.28%
	どちらとも言えない	163	8.25%
	あまりそう思わない	24	1.22%
	そう思わない	17	0.86%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-8. 授業の教室は適切だ（広さ、明るさ、空調、AV 機材等）	そう思う	1535	77.72%
	ややそう思う	298	15.09%
	どちらとも言えない	112	5.67%
	あまりそう思わない	21	1.06%
	そう思わない	9	0.46%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-9. 満足できる授業であった	そう思う	1373	69.52%
	ややそう思う	359	18.18%
	どちらとも言えない	174	8.81%
	あまりそう思わない	38	1.92%
	そう思わない	28	1.42%
	不明（未回答）	3	0.15%

◆授業形態別授業評価・実技

項目	選択肢	回答数	割合
I-1. 授業に対する先生の熱意が感じられる	そう思う	464	96.30%
	ややそう思う	15	2.78%
	どちらとも言えない	0	0.00%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	1	0.93%
I-2. 毎回、実技予習を十分に行うべく課題を与えられる	そう思う	451	94.15%
	ややそう思う	21	4.38%
	どちらとも言えない	7	1.46%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	0	0.00%

I-3. 授業の目的と内容がよく理解できる授業であった	そう思う	457	95.41%
	ややそう思う	17	3.55%
	どちらとも言えない	4	0.84%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.21%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-4. 先生の指導は分かりやすく、はっきり聞きとれる	そう思う	459	95.82%
	ややそう思う	18	3.76%
	どちらとも言えない	2	0.42%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-5. 先生は授業時間を守っている	そう思う	448	93.53%
	ややそう思う	25	5.22%
	どちらとも言えない	4	0.84%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.21%
	不明（未回答）	1	0.21%
I-6. 先生は学生の質問にきちんと答えている	そう思う	462	96.45%
	ややそう思う	16	3.34%
	どちらとも言えない	1	0.21%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	0	0.00%
I-7. 満足できる授業であった	そう思う	452	94.36%
	ややそう思う	17	3.55%
	どちらとも言えない	5	1.04%
	あまりそう思わない	1	0.21%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	4	0.84%
I-8. このレッスンが理由で、一般授業を欠席・遅刻・早退したことがあるか	そう思う	325	67.85%
	ややそう思う	20	4.18%
	どちらとも言えない	7	1.46%
	あまりそう思わない	9	1.88%
	そう思わない	0	0.00%
	不明（未回答）	118	24.63%

◆アンケート結果

各項目における〈そう思う〉と〈ややそう思う〉の割合を合わせると、講義Ⅰ－3を除けば、軒並み85%を超えている。講義Ⅰ－5、6、8、実技では概ね90%超、特に実技に関しては、100%の項目もあり、満足度が高い授業・レッスン内容だったと言えよう。

ただし、講義Ⅰ－2、3、4は、若干、否定的傾向が読み取れる。

◆自由記述

講義、実技とも、自由記述式の設定を2つ用意した。回答は担当教員に伝えられている。

Ⅱ. この授業で特に良かった点があれば自由に書いて下さい。

Ⅲ. この授業や担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いて下さい。

◆気付き

回収率が芳しくなく、改善の余地があると言えよう。一定の回収率がないと、授業改善計画が求められる授業科目（担当教員）の抽出に偏りが出かねなくなる。

学年別回答数を見ると、講義、実技とも2年次生が高く、講義は4年次生が極めて低く、実技は3年次生が低かった。ただ、このことは、3、4年次生になると、履修科目数が他学年よりも少なくなってくる点を考慮すべきであろう。

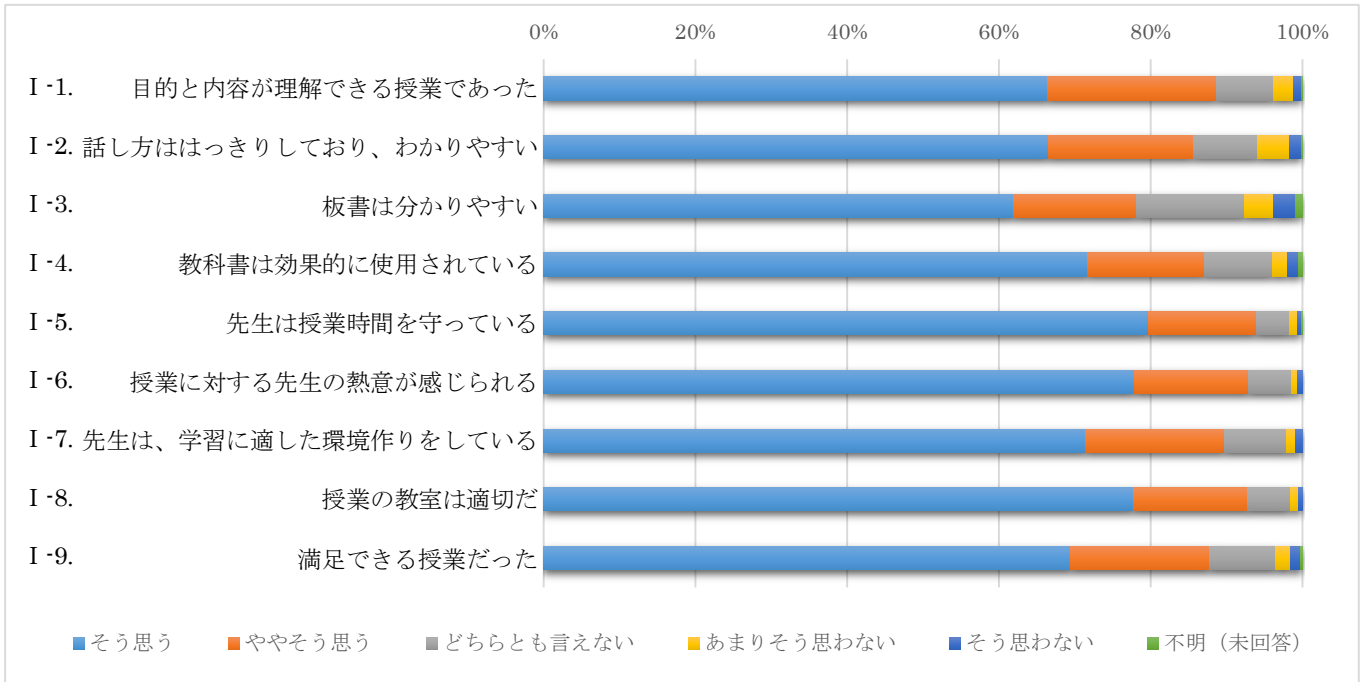
講義より実技の満足度が高い。実技は、Ⅰ－8を除き、〈そう思う〉と〈ややそう思う〉の割合が97%以上となっている。

8. おわりに

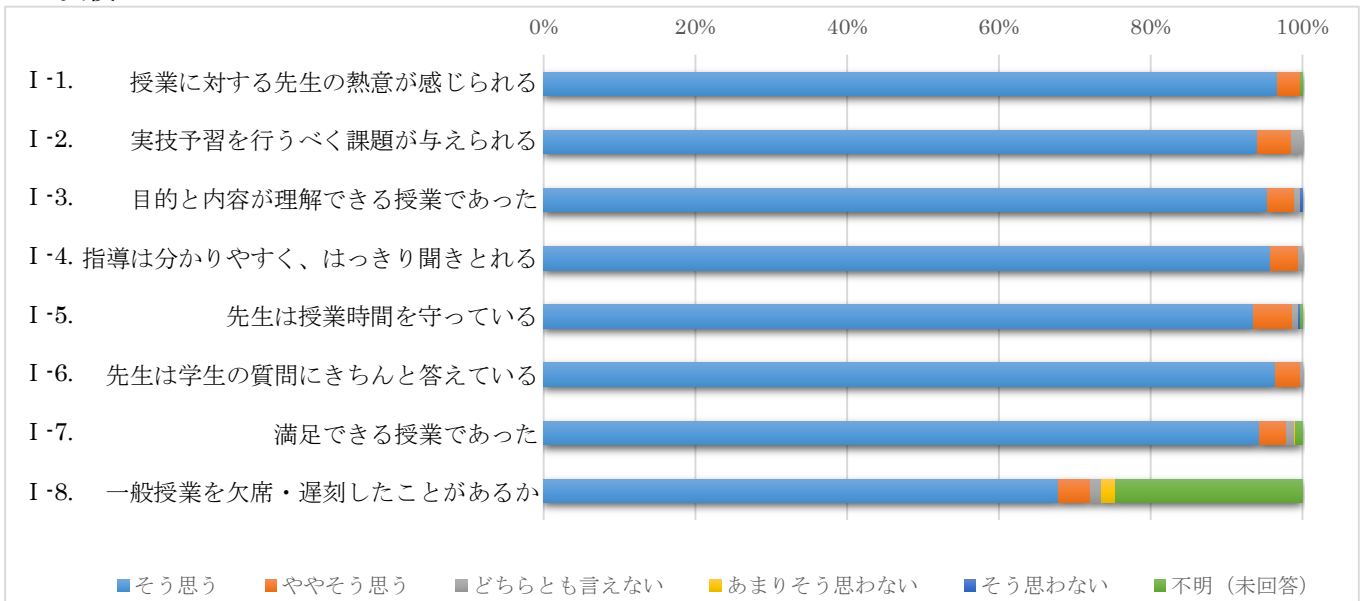
本学では、教員・学生の相互理解により、一層充実した授業を提供していきたいと考えている。

平成30年1月26日 FD委員会

講義



実技



学生による授業評価（一般授業用）

授業科目コード		※○印で囲んでください。 前期 後期 通年 集中	担当教員コード	
---------	--	-----------------------------	---------	--

あなたの所属 <small>※○印で囲んでください。</small>	大学	器楽 声楽 MR・GLA 演奏家 音楽専攻科	(1 2 3 4 専)
	短大	ピアノ専門 器楽専門 声楽専門	(1 2)年次生

もっともあてはまるところに○をつけてください。

そう
思
う

 や
や
そ
う
思
う

 ど
ち
ら
と
も
言
え
な
い

 あ
ま
り
そ
う
思
わ
な
い

 そ
う
思
わ
な
い

I. もっともあてはまるところに○をつけてください。

1. 授業の目的と内容をよく理解できる授業であった。	5	4	3	2	1
2. 先生の話し方ははっきりしており、説明はわかりやすい。	5	4	3	2	1
3. 板書は分かりやすい。	5	4	3	2	1
4. 教科書・プリント・楽譜・CDやDVD・スライド等が効果的に使用されている。	5	4	3	2	1
5. 先生は授業時間を守っている。	5	4	3	2	1
6. 授業に対する先生の熱意が感じられる。	5	4	3	2	1
7. 先生は学生の私語をやめさせるなど、学習に適した環境作りをしている。	5	4	3	2	1
8. 授業の教室は適切だ（広さ、明るさ、空調、AV 機材等）。	5	4	3	2	1
9. 満足できる授業であった。	5	4	3	2	1

II. この授業で特に良かった点があれば自由に書いて下さい。

III. この授業や担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いて下さい。

学生による授業評価（個人実技・実技授業用）

授業科目コード		※○印で囲んでください。 前期 後期 通年 集中	担当教員コード		
あなたの所属 ※○印で囲んでください。	大学	器楽 声楽 MR・GLA 演奏家 音楽専攻科	(1 2 3 4 専)		
	短大	ピアノ専門 器楽専門 声楽専門	(1 2)年次生		

I. もっともあてはまるところに○をつけてください。

	5	4	3	2	1
1. 授業に対する先生の熱意が感じられる。	5	4	3	2	1
2. 毎回、実技予習を十分に行うべく課題を与えられる。	5	4	3	2	1
3. 授業の目的と内容がよく理解できる授業であった。	5	4	3	2	1
4. 先生の指導は分かりやすく、はっきり聞きとれる。	5	4	3	2	1
5. 先生は授業時間を守っている。	5	4	3	2	1
6. 先生は学生の質問にきちんと答えている。	5	4	3	2	1
7. 満足できる授業であった。	5	4	3	2	1
8. このレッスンが理由で、一般授業を欠席・遅刻・早退したことはあるか。 ※「実技授業(㊦アンサンブル、弦楽合奏、ハーブ・アンサンブル、管楽合奏(木管A~D、金管)、打楽器合奏、古楽合奏、声楽特殊練習Ⅰ~Ⅲ ㊧器楽合奏Ⅰa.b.c、Ⅱa.b.c、声楽特殊演習)」受講生は、この項目に答える必要はありません。	5 なかった	4 ほとんどなかった	3 どちらとも言えない	2 少しあった	1 たびたびあった

II. この授業で特に良かった点があれば自由に書いて下さい。

III. この授業や担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いて下さい。